

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月19日  
住 所 埼玉県東松山市松本町2-1-1  
県内企業等の名称 伊田テクノス株式会社  
代表者役職氏名 代表取締役社長 檜崎 亘

伊田テクノス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

伊田テクノスは、企業理念であるグループ憲章の中で”快適な環境づくりを通じて豊かな地域社会に貢献”することを誓っています。この考え方にに基づき、持続可能な開発目標(SDGs)の達成のために、社員一人一人が事業活動に取り組むことにより、すべての人々が”幸福”に暮らせる社会の実現に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO <sub>2</sub> 排出量を削減し、地球温暖化対策に貢献する。(電気・ガス・ガソリンの使用量削減) <(現状値)2023年の数値> CO <sub>2</sub> 排出量:(年間)2.2895 t-CO <sub>2</sub> /人 ※エコアアップ認証制度数値(R4年度)	<2030年に向けた指標> CO <sub>2</sub> 排出量の削減:(年間)2.2414 t-CO <sub>2</sub> /人(2.1%減) <3年後に向けた指標> CO <sub>2</sub> 排出量の削減:(年間)2.2688 t-CO <sub>2</sub> /人(0.9%減)
社会	社会貢献活動(ロードサポートの参加)を継続実施し、地域の環境美化に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> ロードサポート2回/年 のベ321人	<2030年に向けた指標> ロードサポート2回/年 のベ740人 <3年後に向けた指標> ロードサポート2回/年 のベ500人
経済	時間外労働時間と、毎週水曜日一斉退社の日を管理し、長時間労働の削減をする。 <(現状値)2023年の数値> 時間外労働時間:(月平均)19.0時間/人 (2022.7~2023.6)	<2030年に向けた指標> 時間外労働時間:(月平均)17.5時間/人(7%削減) <3年後に向けた指標> 時間外労働時間:(月平均)18.5時間/人(3%削減)

#### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。